



Rotary Club of AMA weekly report.

2015-16年度
国際ロータリーターマ



世界へのプレゼントになろう

2015-16年度 RI 会長 K.R.ラビンドラン 第2760地区ガバナー 加藤 陽一

会長 東海 広光 副会長 西川 広樹 幹事 児玉 憲之

例会日 毎週月曜 例会場 名鉄グランドホテル

事務所 〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル

TEL (052) 451-6617 FAX (052) 451-6710 e-mail : kk01-ama@eos.ocn.ne.jp



基目寺観音

2016年1月18日(雨) 第2週 第2137回例会

Song

” 日も風も星も ”

Guest

木村香奈子さん (加藤 徹君ゲスト)

米山奨学生 グエン シン コン君

Attendance

会員	77名	欠席	10名	出席率	84.85%
----	-----	----	-----	-----	--------

12月分修正出席率の報告

12月 7日出席率	100%	欠席	0名
12月14日出席率	100%	欠席	0名
12月19日出席率	100%	欠席	0名

President Time

東海 広光 会長



新年が明けまして早18日となり、1年の24分の1が経過いたしました。日本の経済は、株価が下がり、原油価格が下がり、北朝鮮の水爆、中国経済の危機など心配されることの多いスタートとなりました。さて、今月は職業奉仕月間です。第2680地区の深川PDGの「職業奉仕とは何か」の話を中心に述べさせていただきます。「職業奉仕」ってむづかしい言葉でございます。職業奉仕を明確に定義することは簡単ではありません。職業奉仕を一つの生き方として捉えているロータリアンも少なくありません。職業奉仕に対する理解を深め今後のロータリー活動に役立てればと思います。「職業奉仕」という概念は「ロータリーの目的」の

第2項を土台としております。「職業上の高い倫理基準を保持、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会として、ロータリアン各自の職業を高潔なものとする事」。「職業上の高い倫理基準」。「役立つ仕事はすべて価値あるもの」という認識。「社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする事」。ロータリアンにはこの3つのことを奨励し育むことが求められています。職業奉仕を理解するには「ロータリー運動は倫理運動である」ことを理解しなければなりません。ロータリーが倫理運動であるために、古来よりいろいろな原理原則が生まれてきたようです。その中でも、これがロータリーだと言われているのが職業奉仕です。「ロータリーのロータリーたる所以は、奉仕の実践にあり」と言われています。職業奉仕は難解である。まず「ロータリー運動は倫理運動である」の「倫理」という言葉ですが、倫理とは「人が正しく歩む道」です。人を泣かせるような行為をしてはいけない、人を欺いてもいけない、非人道的、非社会的行為をしてはいけない、世のため人のために尽くしなさい、というのが倫理の教えです。職業奉仕を理解するうえで3つの問題点があると思われます。

1. 職業奉仕と社会奉仕をどのように区別するのか。それは「受益者が誰であるか」ということで区別することがで

Today

1月25日(第2138回)

担当

東海 広光 会長

演題

クラブアッセンブリー

委員会中間報告

Next Week

2月 1日(第2139回)

担当

立松 絹久 プログラム委員長

演題

卓話「ゴルフを習得するための深い話」
プロゴルファー 桑原克典氏

きます。奉仕活動によって、受益者が自分以外の地域社会の場合は「社会奉仕」であり、奉仕活動によって、受益者が自分自身の場合は「職業奉仕」です。

2. 「職業奉仕」という言葉の問題。「職業奉仕」という言葉は、「職業」すなわち金を儲けることであり、「奉仕」すなわち世のため人のために尽くすことです。つまり、ロータリーの職業奉仕とは、「職業を営む（金を儲けること）が、世のため人のための奉仕となる」と言っているのです。ここが職業奉仕にとって一番難解な点です。

3. 職業奉仕の実践。ロータリーの例会は食事をするために出席するものではありません。卓話を聞くために出席し、卓話を聞いて職業倫理を学ぶのです。例会に出席することにより、職業人同士の体験談、知識、知恵等を耳にし、職業倫理を互いに学びあうのです。卓話は聞いては忘れ、聞いては忘れてしまうものなのです。しかし何度も何度も聞き、そして忘れていくうちに、次第に自分自身が磨かれ、ロータリー（職業倫理）が身に付いていくのです。ロータリーはロータリアンの心の開発を第一主義とする団体です。ロータリーの職業奉仕の実践は、まず倫理を追及する例会出席に始まるのです。すなわち、職業奉仕の実践は、例会に出席することから始まるのです。ポール・ハリスは、「社会に役立つ人間になる方法は色々あるが、最も身近で効果的な方法は、間違いなく自分の職業の中にある。」と述べている。この職業という領域こそ、ロータリーの奉仕の本質がある。職業奉仕がロータリーの生命であり、看板であるといわれる所以であります。

Secretary Report

児玉憲之 幹事

- 1 次週例会（1月25日）はクラブアッセンブリーです。各委員長さんはあらかじめ事業内容を簡潔に（1～2分程度）発表できるよう準備をお願いします。なお、ご都合の悪い方は必ず代理の方にご依頼下さい。
- 2 2月15日（月）例会場変更のご案内
名鉄ニューグランドホテルへ変更となります。
- 3 加藤春視君にベネファクター認証状と記章が参りました。



4 山田尊久君にポール・ハリス・フェローピンが参りました。



5 篠田耕伸君に第1回米山功労者感謝状が参りました。



傘寿お祝い 前田重廣君

喜寿お祝い 柏子見昌敏君

古希お祝い 紅谷幸政君、加藤憲治君、宮下忠克君

西川広樹君、鈴木和彦君、横井久雄君

還暦お祝い 家田安啓君、松井英治君、立松綿久君、

宇津山弘君、吉田 勤君

ニコボックス賞

最多額投函賞



1位 大竹和美君 代理で大竹敬一君



2位 黒川元則君



3位 山田幸治君



最多回数投函賞



1位 山田尊久君



2位 黒野晃太郎君、山田幸治君、水野 眞君



米山奨学生 コン君に奨学金贈呈



立松絹久君



年男ということ、干支についてお話をさせていただきたいと思います。干支というのは、十干（と）十二支の組み合わせで60種類ありまして、60年目の還暦にやっと生まれ年が巡ってくるということになります。私の生まれた1956年は申年ですが、申年でも丙（ひのえ）申で、丙は太陽の火を表し、申は金性に属するようで五行で言うと相剋の相性といって互いに勝とうとする争いの年だと言われております。また丙申生まれの性質は情にもろく、尽くしていくという人柄の干支だそうです。子供の頃は申年だから落ち着きがないとか言われたものですが、この申というのが、実は動物の猿とはまったく関係がないと聞いた時には驚きました。もともとは農作物の成長の過程を12段階で表したものだそうで、例えば子（ね）は種を植える時期、卯（う）は茂るとき、未は成熟するときなどを意味したそうです。また、昔は十二支で方角や時刻を表しましたが、これももともと動物とは関係がなかったそうです。干支に親しみを持たせるためにのちに動物をあてはめたそうです。猿にまつわる言葉としては「犬猿の仲」や「猿も木から」などとあまり良いたとえがない生き物ですが、災いが去る（申）一年でありたいと願っております。

さて、お時間をたくさんいただいております、話は変わるのですが、ここで私の思う住宅についてお話をさせていただきたいと思います。

まず、住まい造りのテーマとして「人も家も健康で長生き」ということを基本に考えています。住む人が健康で暮らせることはもちろんですが、住まいも何世代にわたりずっと健康で家族とともに生きていくことが理想であると考

えています。日本の木造住宅の平均寿命が30年しかないの
に比べ、ヨーロッパやアメリカでは50年、70年という平均
寿命になっています。日本の住宅ももっともっと長生き
にならなくてはならないと思っています。

「人も家も健康で長生き」を実践するために次の4つを柱
にしています。一つ目は木を活かす家づくり。湿度の高い
日本では調湿効果のある木造の住宅が最も適していると思
えています。二つ目は当たり前ですが地震に強い家づくり
です。最近ではいろいろと地震のことが騒がれていますの
で皆さん関心が一番高いテーマです。三つ目は住まい方の
変化に合わせて自由に間取りを変えられる家です。何世代
に渡って使って頂くためには住まい方の変化に対応して間
取りを変えられる必要があります。四つ目は極力メンテナ
ンスコストのかからない家です。家を建てられる方のほと
んどは長期に亘って住宅ローンを返済していかなくてはな
りません。ですから10年後、20年後にメンテナンスに多
額の費用をかけるのは負担になると思うからです。

次に一つ一つのテーマについてお話を頂きたいと思
います。まずは木を活かす家づくりです。木の弱点は何で
しょう？ご存じのようにそれは湿気です。昔の建物は、柱
がむき出しで湿気がこもることはなかったのですが、現在
の建物は気密性能が高まり、湿気をため込みやすい家にな
っています。人は生活するだけで平均して1日、2リットル
の汗をかくそうです。気密性の高い住宅は換気をしなければ
その水分が家の中にたまることになります。室内の湿気
は結露の原因になります。結露がおきるとカビやダニが発
生し、それが原因でアトピーなどのアレルギーやシックハ
ウス症候群などの健康被害が起ることが知られています。
当然、湿気はコンセントの穴などの隙間から壁の中へも侵
入します。侵入した湿気は壁の中でも結露をおこし土台や
柱を腐らせてしまいます。そういう被害を防ぐために壁の
中に空気の層をつくりそこを空気が流れる仕組みを作っ
ています。空気の流れに木材が触れることにより、柱や梁が
腐るのを防ぐことができます。100年以上の古い家がちゃ
んと建っているのは木が呼吸しているからです。また、基
礎、壁、屋根に温度変化で自動に開閉するダンパーを取り
付けています。そのことによって夏はダンパーが開き涼し
い床下の空気を巻き込み上昇気流を発生し涼しい家になり
ます。冬は、ダンパーが閉じ暖かな地熱で家を包んでくれま
す。また、部屋の内装はビニールクロスを使わず、湿気を

通す透湿クロスを使っているので内壁の裏側にある空気層に流れ、家の外に出て行きます。そうすることで部屋の中も建物も湿気をためることはありません。

次に地震に強い家づくりです。一般的に二階建てまでの木造住宅は構造計算の必要が無く、壁量計算といって壁の量だけで強さを決めています。弊社では全棟構造計算をすることで建物の強度の裏付けにしています。また、柱と梁の接合部は金属のプレートを採用することで柱の断面欠損も抑えられ重量鉄骨の接合部と同等の強度を得ることが出来ます。新築当初どんなに強い家でも10年後、20年後に湿気で木が腐ってしまったら強度は失われてしまいます。壁の中に空気層を作り、空気が流れることでずっとその強度を維持することが出来ます。これが人も家も健康で暮らせる仕組みです。

次に住まい方の変化に合わせて間取りを変えられる家についてお話しします。いままでにご縁をいただいた方の中には、取ってしまうと強度的に無理がある柱や壁があるため、希望の間取りがリフォームでは実現出来ず新築に変更された方が何人もいらっしゃいました。従って、間取りの自由度の低さが建物の寿命を短くするといっても過言ではありません。弊社が採用している、柱と梁等の接合部に金物を使った構法をSE構法というのですが、SE構法では9mの跨度が可能で、在来工法では2台の駐車スペースの確保がやっとですが、SE構法では3台もの駐車スペースの確保が可能です。そのことで強度的に必要な壁、柱を減らすことが出来、将来の間取りの自由度が上がります。

次に極力メンテナンスコストのかからない家の具体的な仕様です。外部のメンテナンスはある意味建物が病気になることだと考えています。内部は生活の変化によりリフォームの必要も出てくると思いますが、外部はメンテナンスがいらぬのが理想だと思っています。そこで、外壁、屋根、軒樋にメンテナンスのかからない商品を採用しています。まずは外壁ですが、タイル貼りを標準にしています。タイルは焼き物ですので、紫外線による劣化もなくいつまでも美しい外観を保つことが出来ます。また、窓廻りのシールも下地で行っているため紫外線に触れることがないので劣化しません。一般的なサイディングですと10年もたつと色あせ、目地のシールは紫外線により劣化し切れてしまいます。次に屋根です。屋根はジンカリウム鋼板という鋼板に焼いた天然の石を接着したディプロマットという屋根材を

採用しています。天然の石なので色あせの心配もなく、また軽量なため地震にも安心です。これはアメリカで開発されたもので、アメリカでは50年以上の実績があり風速85mのハリケーンでも大丈夫だったとのこと。化粧スレート屋根は、セメント板に防水を施した物で何年もすると防水性能がなくなるため、定期的なメンテナンスが必要になってきます。また雨樋ですが、シームレスガターというアルミ製の雨樋を採用しています。軒の長さに合わせて現場でアルミのコイルから軒樋が成型されます。従って軒樋をつなぐ必要がありません。どんなに長い軒でも樋につなぎ目はありません。また、樋自体を直接建物に取り付けるため人が乗っても大丈夫なくらい丈夫で、雪でいたむ心配もありません。「人も家も健康で長生き」長く住み続けて頂ける住まいを作りたいと考えています。

「私のスポーツライフ」

家田安啓君



還暦を迎えることになり、年男として、放談させていただきます。

60年という人生を振り返ってみて、これまで関わってきたスポーツについて、お話ししたいと思います。まずは、幼稚園から小学校低学年までは、ケンカがスポーツでした。ガキ大将でしたので、喧嘩には負けませんでした。何度も母と一緒に謝りに行っていました。小学校4年生のところに一度負けたことで、喧嘩はやめました。喧嘩を止めた頃、野球チームを作りました。残念ながら、野球の才能はなく、後から入ってきた子たちに実力で追い出されました。中学ではバレーボールをやりました。当時は9人制でしたので、セッターでキャプテンをやりました。その間、柔道の道場に通いましたが、才能はゼロでした。また、当時はボーリ

ングブームもありました。父親がボーリングにはまってしまったので、週末はボーリング場に入り浸っていました。高校では、ボート部に所属して、選手としてインターハイに出場しました。準決勝までは進んだのですが、残念ながら、それで終わりました。大学では、テニス同好会を作り、大学のコートを手勝手に使っていました。ボルグやマッケンローの時代でしたが、試合になると相手のいるところに打ってしまうので、簡単に負けていました。そういう意味では、テニスの才能はなかったようです。大学時代は、ほかに、スキューバダイビングとスキーをしていました。スキーは2級程度、ダイビングの資格はアドバンスです。

25歳のころに、ゴルフに出会いました。この時も、父親がゴルフにはまってしまい、それで引き込まれてしまいました。そのため、ゴルフ歴は35年近くになりますが、ゴルフ部の皆さんはご存知のように、全く進歩していません。ゴルフの才能もないようです。

その後、30代には、スノーボード、歩くスキー、パラグライダーなどを経験しました。カヌーもやりましたが、昨年、辺野古の反対運動のために、カヌーを沖縄に送ってしまいました。

60歳となって、健康のために才能のないゴルフを続けていこうと思っていますので、お付き合いの程、よろしくお願いします。

わが街 あま地区文化財 14

「南王門と仁王像 ーあま市甚目寺ー」

南大門は鎌倉時代初期の建久7年（1196年）、源頼朝の命を受けた梶原景時が普請奉行として建立されたと伝わる。その南大門に安置されるのが木造仁王像である。阿形と吽形の一对で、像高は約3メートル、憤怒の表情、力強い体躯は鎌倉時代の作風と変わらず、長く運慶作と言い伝えられてきた。しかし平成20年の解体調査において内部より、慶長貳年（1597年）という墨書とともに、両像の奉納者が判明した。その奉納者はあま市出身の戦国武将福島正則公であり、その当時は清須城主であった。同公がこの像を寄進した経緯ははっきりしないが、朝鮮での戦が終り、無事帰還できたこと、あるいは秀吉の病氣平癒を祈願などが考えられるという。



「明眼院 ー大治町馬島ー」

延暦21年（802年）に開かれた天台宗の古刹である。荒廃していた時期があったが、延文2年（1357年）に清眼僧都により中興されて眼病治療もはじめられた（馬島流眼科の創始）。当時は広大な寺領を有し、治療施設も整備されており、また本堂裏から西にかけて小堀遠州作という庭園があり「尾張名所図会」にも描かれる。室町時代に建立されたと伝わる多宝塔（現在、旧多宝塔、写真：左奥）は、江戸時代の修理を含め、濃尾地震や伊勢湾台風の被害で改修され現在の姿になった。このほかに照光門、仁王像、手水鉢が当時とほぼ同じ場所に残り、その様子を伝えている。



例会変更		
例会日	クラブ名	場 所
1/26 (火)	名古屋千種	名古屋東急ホテル
	名古屋城北	栄東急REIホテル
	名古屋錦	名古屋ガーデンパレス
	名古屋名南	17:30 マリオットアソシア
1/27 (水)	名古屋南	名古屋観光ホテル
7/25 (金)	名古屋北	名古屋東急ホテル

東海広光 会長

- ・木村香奈子さん、ようこそあまRCへ。ゆっくり見学していただき、楽しんで下さい。
- ・新年初例会・犬山成田山ご祈祷ご参加の皆様、お疲れ様でした。本年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますことをお祈り申し上げます。
- ・年男放談、楽しみにしております。立松君、家田君、よろしく願いいたします。

西川広樹 副会長

- ・藤田先生、家内の体調不良を1日で復活させて頂き、有り難うございました。

児玉憲之 幹事

- ・立松君、家田君、年男・年女放談楽しみにしています。
- ・西川君、先週は有り難うございました。

神戸政治君

- ・年末の家族会でくじが当たりました。

高山 敏君

- ・今年初めての例会出席です。皆さん、本年もよろしく願います。

山田幸治君

- ・あけましておめでとうございます。
- ・伊勢神宮・猿田彦神社・橿原神宮・法隆寺に参拝してきました。
- ・栗本君、今年の干支、申の置物を有り難う。
- ・渡辺均君、有り難う。

家田安啓君

- ・年男です。話をさせていただきます。

伊藤正征君

- ・親睦活動委員より、犬山成田山から名鉄犬山ホテルと、遠方の新春夜間例会参加の皆様、有り難うございました。

栗木和夫君

- ・英吉利西屋、及びカラオケに参加の皆さん、有り難うございました。とても楽しかったですね。

田中正博君

- ・新マシンが稼働し始めました。ガンバロウ。
- ・寒波がいよいよ到来しました。風邪引かないよう、ケガしないよう注意しましょう。

紅谷幸政君

- ・明けましておめでとうございます。

後藤袈裟美君

- ・皆さん、あらためておめでとうございます。本年もよろしく。

伊藤英毅君

- ・今年も無事に伏見のお山を廻ってまいりました。何歳まで頂上に到達できるのでしょうか？

加藤 徹君

- ・本日、新規ロータリアン候補のコマゼン、木村さんが例会参加させていただきます。よろしく願いいたします。

川口信義君

- ・新年おめでとうございます。暖かい冬と言われたが、明日から寒くなるそうで、皆様気を付けましょう。

河瀬文一君

- ・ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

北野庸夫君

- ・皆様、おめでとうございます。犬山の新春例会、不参でごめんなさい。

黒川元則君

- ・あけましておめでとうございます。今年もよろしく願いいたします。前回の新春夜間例会、突然の欠席、大変申し訳ありませんでした。

黒野晃太郎君

- ・家内と奈良・吉野へ行って来ました。3日で3万歩以上歩きました。自信ができました。

宮下忠克君

- ・ピカソ展が開幕。ピカソは7人の女性で画風が変わったそうです。私は全く変わりません。

水野 眞君

- ・おめでとうございます。今年もよろしく。この言葉が重く感じる齢になりました。

大西晃弘君

- ・犬山での例会を欠席させていただきましたので。

酒井和雄君

- ・皆さん、風邪を引かないように。

立松絹久君

- ・本日、年男放談をさせていただきます。皆様、ゆっくりお休み下さい。

山田尊久君

- ・1月6日、弥富総合社会教育センターにて、平成28年蟹江警察署感謝状贈呈式に、東海会長の代理として出席しました。
蟹江警察署長から、あまRCへ感謝状をいただきました。

1月誕生日をお迎えの方々より

投函件数25件 合計 89,000円